



Saturday
11/14

Monday
11/23

多久の秋でのんびりと

多くの来場者で賑わった「孔子の里 紅葉まつり」

11月14日(土)から10日間、西溪公園で「孔子の里 紅葉まつり」(多久市観光協会主催)が開催されました。

県内でも有数の紅葉の名所とあって、県内外から多くの観光客が訪れ、美しく彩る紅葉を楽しんでいました。期間中は国登録有形文化財の「寒鶯亭」が特別に無料開放されたほか、音楽や郷土芸能など、さまざまなイベントが行われました。

また、サテライト会場の多久聖廟では「聖廟秋の特別一般公開」も行われました。

▲西溪公園の様子

笑顔は国境を越える！

韓国の児童 8 人 中央校で交流

Tuesday
12/1

韓国麗水市雙鳳初等学校の4～6年生8人が12月1日、中央校を訪問しました。

中央校の4年生86人が、アンパンマンの歌を韓国語で合唱し歓迎、その後、互いに笑顔を見せながら身振り手振りを交えたゲームで友好を深めました。

交流会では、「これ韓国語で何という？」というゲームがあり、中央校の児童は「韓国の言葉がわかって良かった」と感想を話し、訪問団の5年生ジェ・スヨンさんは「日本の友達がやさしく、親切に接してくれて楽しかったです」と交流会の感想を語りました。

この交流事業は、佐賀県子ども会連合会の主催、今年で14回目を数えます。

▶歓迎式典の様子



▶ゲームで日韓交流



Tuesday
12/1

和気あいあいと楽しくプレー！

草の実スポーツクラブが文部科学省「生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞

草の実スポーツクラブが文部科学省から「平成27年度生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞されました。この賞は、地域や職場におけるスポーツの健全な普及や発展に貢献し、地域でのスポーツの振興に成果をあげたスポーツ団体を表彰するものです。

同クラブは基礎体力づくりと親睦を深めることを目的に、昭和53年に結成され、現在、12人のメンバーが週に2日、2時間程ソフトバレーなどに汗を流されています。代表の荒谷洋子さんは「無理をしすぎず、楽しく活動しています。皆さんと交流するのが楽しいので、今後も仲良く続けていきたいです」と受賞の喜びを話されました。



▲草の実スポーツクラブのみなさん